

川上喜久子 かわのきみ 小説家。明治二十七年十一月二十一日静岡縣生れ。昭和二十年十一月四日没（二九歳一全）。舊姓篠田。大正十一年山藤學院卒。昭和二年『大阪朝日新聞』の懸賞小説公大選、十一年『滅亡の門』で『文學研究』受賞。

著書『滅亡の門』（昭和十四年七月一日第一書房）、『白銀の川』（昭和十四年七月一日十五日新潮社）、『花園の消息』（昭和十七年一月二十一日第一書房）、『光仄かなり』（昭和二十二年一月二十一日光文社）、『滅亡の門』（昭和二十二年一月二十一日光文社）、『サテンの族』（昭和二十二年一月二十一日光文社）等。

